

みやぎのだより

No. 147

みやぎの酪農農業協同組合広報誌

令和7年7月28日



第76回通常総会

CONTENTS

第76回通常総会の開催について	1	酪農医療共済制度の所得補償特約のご案内	8
青年部北部支部設立について	3	輸入粗飼料情勢	9
婦人部本吉支部通常総会を開催について	3	New Face 新人紹介	10
白石・七ヶ宿支部通常総会の開催について	4	人事のお知らせ	10
伊具支部通常総会の開催について	4	理事会通信	10
乳質改善共励会について	5	令和7年度 生乳生産実績	11
第60回宮城県ブラックアンドホワイトショウに ついて	7	編集後記	11



▲伊藤組合長による挨拶

第76回通常総会が、6月25日(水)午前10時30分から、大和町吉岡「まほろばホール」で開催されました。

伊藤一成代表理事組合長の開会宣言のあと、令和6年度良質乳出荷者および購買品高位利用者の表彰式が行われ、良質乳出荷者34名の代表として白石・七ヶ宿支部の佐藤康憲様、購買品高位利用者62名の代表として白石・七ヶ宿支部の鈴木正高様に表彰状及び副賞を贈呈し、その功績をたたえました。

続いて開会にあたり、伊藤一成代表理事組合長は、出席された来賓・組合員に謝意を表し「世界的不況や原料高の中、米国の相互関税により世界経済は大きく揺れ動いております。

農業情勢では、昨年5月に農政の憲法とされる食料農業基本法が改正され、実に四半世紀ぶりの農政の大きな転換となり、特に食料の安全保障の確保が基本理念に明記され、これを実現するため適正な価格形成に向けて議論が重ねられ、農畜産物の適正な価格形成に向けた関連法案が今月11日の参議院会議で成立されました。

酪農乳業界に関しては、乳製品在庫削減対策事業が本年度から新たに酪農乳業受給変動対策特別事業として再構築され、生乳需給の逼迫緩和の両面に対応するセーフティネット機能として生産者乳業者ともにkg 15銭の抛出をもって総額155億円の基金を7年かけて造成されることになり、系統・系統外の隔たりなくひとつの大きな需給調整システムが構築されたことは、日本の酪農乳業界の発展に貢献するものと大いに期待しています。このように制度改革などの変化が渦巻く中、当組合といたしましては、農業協同組合運動を通じ、酪農専門農協の本質的な役割と経営理念に基づ



▲議長を務められた 阿部 賢一様

き、組合運営の最大の要諦であります組合員の皆様の利益を念頭におきつつ、組合員に信頼される組合運営と、消費者に信頼される生乳生産、組合員の負託にこたえる営農経済事業の運営など、組合員はもとより地域社会に貢献する共同活動の展開を目指してまいります」と述べました。

来賓挨拶では、宮城県農政部長 石川佳洋様(代読)、全国酪農業協同組合連合会仙台支所長 渡邊 和典様、東北生乳販売農業協同組合連合会代表理事専務 安部 強様からそれぞれ祝辞を頂きました。

議長には蔵王支部 阿部賢一氏が選出され、提出議案の第1号議案から第6号議案まで全議案原案通り承認可決され通常総会は閉会いたしました。

開催日現在正組合員数 及び出席正組合員数

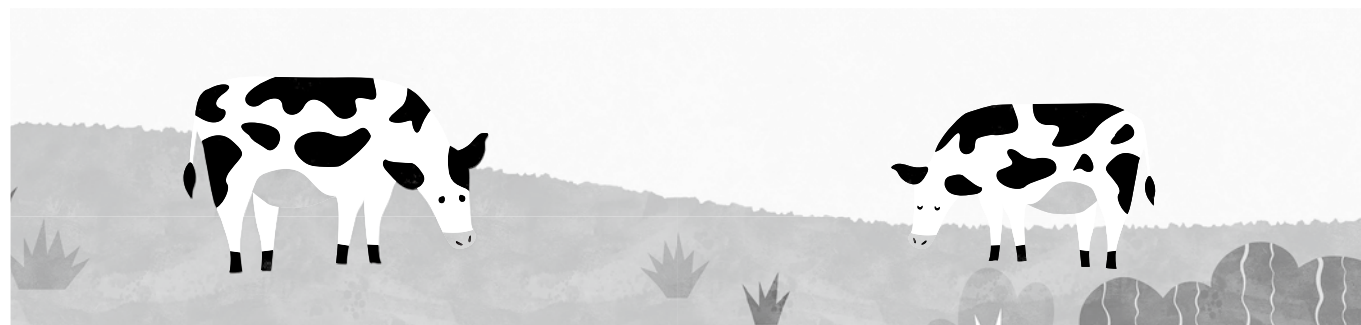
開催日現在正組合員数	179名
出席正組合員数	177名
出席形態別内訳	本人出席 37名
	代理出席 3名
	書面出席 137名



▲良質乳出荷者代表 佐藤 康憲様



▲購買品高位利用者代表 鈴木 正高様



青年部北部支部設立について

生産支援課

令和7年5月22日(木)、青年部大崎支部と青年部栗原支部が合併し、新たに「青年部北部支部」が設立しました。

これまで、合同交流会と合同役員会で、両支部の今後のあり方について協議を重ねて来ました。支部の垣根を越え、活動範囲を広げるにより、地域活動や地域酪農を活性化に結びつけていきたいと考えております。

部員数は合わせて33名となり、支部長には天野雄太さん(加美支部)が選出され、「今日から青年部北部支部がスタートします。新たな仲間と一緒に支部の活動を盛り上げていきたい」と意気込みを語りました。



婦人部本吉支部通常総会を開催について

登米事業所

令和7年度通常総会を5月28日(水)、南三陸町の「ニュー泊崎荘」で開催しました。

今回は役員改選があり、支部長には「山内明美氏」が選任されました。

総会後には懇親会を開催し、部員相互の交流など和やかな雰囲気の中、親睦を図ることができました。



白石・七ヶ宿支部通常総会の開催について

仙南支所

令和7年度通常総会を6月16日(月)、白石市の「不忘研修センター」にて開催しました。

今回は役員改選が行われ、新たに鈴木正高氏が支部長に選任されました。

総会終了後には懇親会を開き、組合員同士の交流を図り、親睦を深める良い機会となりました。



伊具支部通常総会の開催について

仙南支所

令和7年度通常総会を6月9日(月)、丸森町の「丸森まちづくりセンター」にて開催しました。

今回は役員改選が行われ、新たに佐藤俊氏が支部長に選任されました。

また、総会の記念品として牛肉を配布し、畜産物の消費拡大を意識した取り組みとしました。



○最優秀賞

白石・七ヶ宿支部 佐藤 康憲

第4回・第5回に続く3年連続の受賞となり、そのたゆまぬ努力と高い意識が改めて評価されました。日々の地道な取り組みと研鑽が実を結んでいます。

【乳質改善への取り組み】

搾乳や牛舎の清掃、飼料の管理など、基本的なことを忠実に積み重ねてきたことが、今回の結果につながったのだと思います。乳質を見直す中で、どの牛を残すか、どう飼うかを常に考えるようになりました。

同じ地区の仲間も共励会で表彰を受けていて、お互いに良い刺激となり、それが日々の意識や取り組みを継続する大きな力になっています。



最優秀賞

○優秀賞

鳴子支部 高橋 光宏

搾乳牛25頭、育成牛11頭を飼養しており、労働力は光宏氏が主体となり、奥様と共に酪農を営んでいます。

4～5年前から乳房炎ワクチン接種し、乳房炎に罹っても軽症で済むようになり、乳質向上に繋がっています。

また、キャリーレールと自動離脱装置を導入したことで労働時間が削減され、飼養管理改善にも結びついています。

これらのことが、良質乳生産と維持に繋がりが、また常日頃から牛にストレスをかけないことを心掛けています。今後は、さらなる高見をめざした乳質の向上に、努めたいと考えています。



優秀賞

○優秀賞

蔵王支部 小島 一也

令和6年度【乳質改善への取り組み】

本年度も、乳質の向上を目的とした取り組みを継続しています。

飼料は自家産デントコーンと購入の発酵TMRを併用し、第一胃の恒常性を保つ設計で免疫機能の安定を図っています。品質と栄養バランスにも常に配慮し、補助的な役割としてビタコーゲンを活用しています。

育成牛はすべて自家育成としており、ゲノム検査を活用のうえ、高能力・高体型・健康を重視した種雄牛の選定を行っています。

また、A2ミルクの生産に向け引き続き取り組んでおり、今年度はA2遺伝型ホルスタインが全体の6～7割を占めるようになりました。今後もA2比率のさらなる向上と、より一層良質な生乳の生産を目指してまいります。



○優秀賞

大崎支部 八巻 誠

搾乳牛46頭、育成牛30頭を飼養しており、労働力は誠氏が主体となり、両親と共に酪農を営んでいます。

酪農経営の安定のためには、自給飼料の生産と自家産後継牛の確保を重視した経営が重要であると考えています。そのため、乳用牛の更新は全て自家育成でまかなっており、一部の育成牛は地域の酪農家へ販売し、収益向上にも努めています。

また、今後も育種改良を意識した繁殖管理を行い、牛の健康状態をよく観察することで、乳房炎などの疾病の早期発見に努め、良質な生乳の生産を目指してまいります。



第60回宮城県ブラックアンドホワイトショウについて

生産支援課

第60回宮城県ブラックアンドホワイトショウが令和7年6月21日(土)、美里町のみやぎ総合家畜市場で開催されました。

総出品数は38頭で当組合からは、4名15頭の出品でした。

審査の結果、栗原市の(有)小山牧場さんが出品されたアイスヴィレツジ フールー デニス フタゴ(第1部)が未經産牛グランドチャンピオンに選ばれました。

入賞者は以下のとおりです。

賞名	区分	名号	出品者
最優秀賞	第1部 (生後12ヶ月未満)	アイスヴィレツジ フールー デニス フタゴ	(有) 小山牧場 (栗原支部)
優秀賞	第1部 (生後12ヶ月未満)	アイスヴィレツジ フールー ステイブ フタゴ	(有) 小山牧場 (栗原支部)
	第3部 (生後16ヶ月以上20ヶ月未満)	エイトロール デルタラムダ オーロラ	八巻 誠 (大崎支部)
	第5部 (生後36ヶ月未満)	エイトロール キングドック ニーナ エンドウ	八巻 誠 (大崎支部)
	第6部 (生後36ヶ月以上48ヶ月未満)	アイスヴィレツジ ドリーム ウィバー アンディー	(有) 小山牧場 (栗原支部)
	第8部 (生後48ヶ月以上60ヶ月未満)	エイトロール デンバー オーロラ	八巻 誠 (大崎支部)



酪農医療共済制度の所得補償特約のご案内

総務課

酪農共済制度の一つ「酪農医療共済制度」は入院・通院給付金を増額した、治療給付重視の補償です。一般家庭の方の入院の原因は、生活習慣病など病気が原因の治療が上位を占める一方、酪農家の皆様はケガの率が非常に高いため、入院の原因が骨折などによるものが多いのが特徴となっております。今回は、医療共済の特約部分として、仕事が出来ない期間の収入をカバーした、**医療共済を補完する特約制度**をご案内します。

○新しい補償制度：名称「**所得補償特約**」

○改正点：工作中以外のケガ・病気による就業不能も補償（現行では入院のみ補償（ケガのみ通院補償））

○**開始時期：令和7年10月1日**

医療共済・所得補償特約について

月額掛金 3,600円	15～50歳未満	50～70歳未満	70～75歳未満	75～80歳未満
病気による入院 1日につき	6,000円	3,000円	2,000円	1,500円
ケガによる入院 1日につき	9,000円	6,000円	5,000円	4,500円
ケガによる通院 1日につき	3,000円	3,000円	3,000円	3,000円
病気による手術 一律	1・3万円	1・3万円	1・3万円	1・3万円
ケガによる手術 種類により	3・6・12万円	3・6・12万円	3・6・12万円	3・6・12万円
傷害後遺障害 程度により	8～200万円	8～200万円	8～200万円	8～200万円
葬祭費用 実額	10万円程度	10万円程度	10万円程度	10万円程度
先進医療 実額	1,000万円程度	1,000万円程度	1,000万円程度	1,000万円程度
日常生活賠償 損害賠償責任	200万円程度	200万円程度	200万円程度	200万円程度
特約 月額掛金： +2,000円	12万円	9万円	4.5万円	3万円
ケガ・病気で仕事が出来ない場合 月額				

月額掛金 5,400円	15～50歳未満	50～70歳未満	70～75歳未満	75～80歳未満
病気による入院 1日につき	9,000円	4,000円	3,000円	2,500円
ケガによる入院 1日につき	13,500円	9,500円	7,500円	7,000円
ケガによる通院 1日につき	4,500円	4,500円	4,500円	4,500円
病気による手術 一律	1・3万円	1・3万円	1・3万円	1・3万円
ケガによる手術 種類により	4.5・9・18万円	4.5・9・18万円	4.5・9・18万円	4.5・9・18万円
傷害後遺障害 程度により	12～300万円	12～300万円	12～300万円	12～300万円
葬祭費用 実額	20万円程度	20万円程度	20万円程度	20万円程度
先進医療 実額	1,000万円程度	1,000万円程度	1,000万円程度	1,000万円程度
日常生活賠償 損害賠償責任	200万円程度	200万円程度	200万円程度	200万円程度
特約 月額掛金： +2,000円	12万円	9万円	4.5万円	3万円
ケガ・病気で仕事が出来ない場合 月額				

※詳しい内容等につきましては、改めてお知らせします。

コンテナ船情勢

北米航路

アジアからの米国向けの商品は、8月からの関税徴収開始前に輸出しており、これに伴い船運賃の急騰や繁忙期チャージの追加に繋がっています。各船会社は需要に対応するため過去最高の輸送能力を追加しています。今後は港やヤード、倉庫での混雑が予想されます。

豪州航路

農産物の輸出が多いことから、フリーマントル港では依然として複数の船会社が空コンテナの確保に苦戦しています。今後数週間は輸入の増加が見込まれ、空コンテナ不足は緩和を予想しています。冬の嵐による船積みへの影響が東豪州を中心に見られており、幾つかの本船で遅延が発生しています。

輸入粗飼料

①アルファルファ

ワシントン州主産地のコロンビアベースンでは、1番刈りの収穫作業は終盤を迎えています。冷涼な気候が続き、生育は順調でしたが中部から南部の地域では降雨被害が発生し、収穫スケジュールは2～3週間遅れています。降雨を避けて収穫した圃場では刈遅れの品質になっています。一方北部では良好な気候が続き、今後の天候次第で良品の発生が多くなることが期待されています。

産地相場については未だ形成されていませんが、中東向けで高成分の引き合いが堅調であることや、降雨の影響で上級品の発生が限定的となる可能性もあることから、今後の動向に注視が必要です。

②チモシー

(US産)

主産地ワシントン州全体で6月1週目に気温が上がりました。コロンビアベースンの一部地域では気温38℃を超え、この時期としては異例の暑さとなりました。また、加えて風が発生し乾燥が早まり、収穫が急ピッチで進められました。コロンビアベースンでは半分程度ベーリング作業が終了していますが、エレンスバーグでの収穫作業はやや遅れています。

2週目からは気温が少し下がり、収穫作業は進みますが、気温の変動がチモシーの品質にどのような影響を与えるか注意が必要です。

③豪州産オーツヘイ

豪州大陸全体で、今年は降雨不足が顕著となっており、5月の降水量は平年の10%以下となっています。

東豪州では播種作業は順調に進み、地域により異なりますが、広範囲での降雨も予想されており、今後、降雨が続けば生産に問題はない見通しですが、乾燥の気候が続けば収量への影響も危惧されることから注視していく必要があります。

生産支援課指導係【加藤 里奈さん】

皆様はじめまして。令和7年4月より、生産支援課指導係に配属となりました加藤 里奈と申します。出身は大崎市鹿島台で、多賀城高校を卒業後、宮城学院女子大学で心理学を学びました。

これまで、地元を離れ一般事務や受付などの業務に携わっていましたが、生まれ育った町への思いが募り、昨年鹿島台に戻りました。

酪農は初めて経験する分野でわからないことばかりですが、先輩方の指導のもと少しずつ仕事を覚えているところです。組合員さんと積極的にコミュニケーションを図り、皆様のお役に立てるよう尽力したいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

生産支援課



理事会通信

【第2回理事会】

開催日 令和7年5月19日

- 付議事項 第1号議案 令和6年度決算にかかる監事監査報告について
 第2号議案 令和6年度決算書類の承認について
 第3号議案 通常総会の招集について
 第4号議案 定期賞与(6月期)の支給について

【第3回理事会】

開催日 令和7年6月25日

- 付議事項 第1号議案 令和7年度理事の報酬の配分について
 第2号議案 令和6年度業務報告書の承認について
 第3号議案 令和6年度連結業務報告書の承認について
 第4号議案 株式会社みやぎの運送取締役の推薦について
 第5号議案 就業規則等の一部変更について

人事のお知らせ

区分	氏名	発令内容	発令日
正職員	加藤 里奈	生産支援課指導係(採用)	令和7年4月1日

令和7年度 生乳生産実績

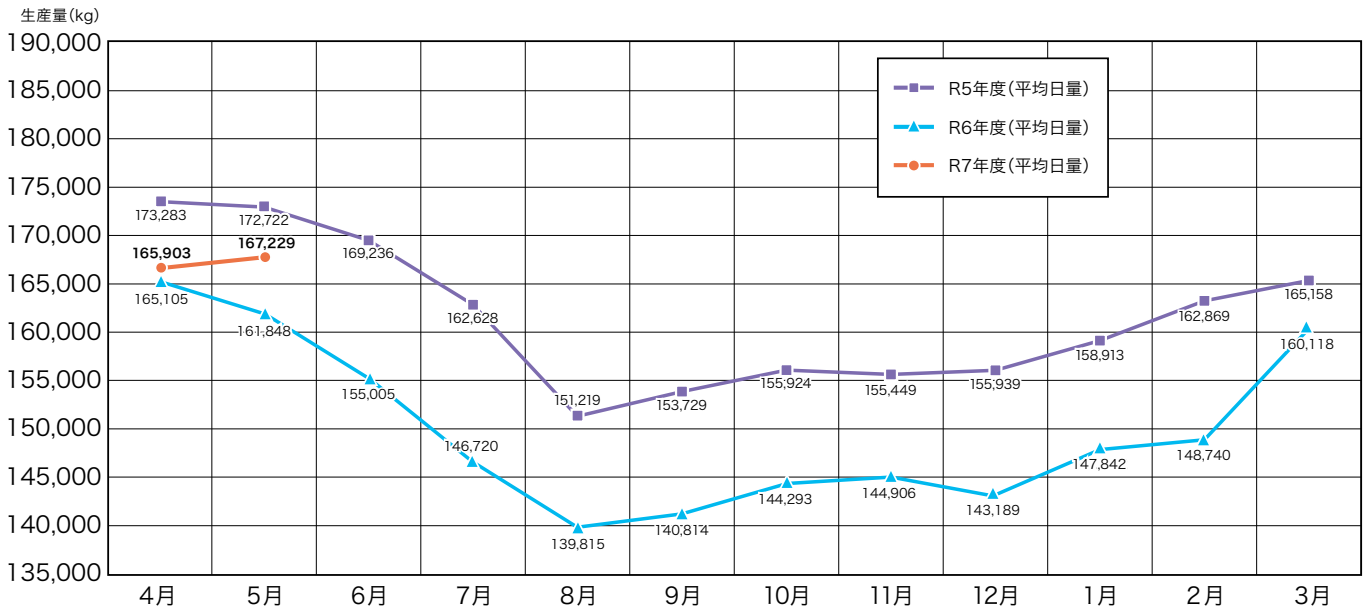
生産支援課

令和7年度 生乳生産実績(バルク乳量) (4月～5月 標準進捗率16.71%)

(単位: 戸、kg、%)

支 部 名	戸数	バルク乳量	前年同期乳量	前年同期比	生乳出荷目標数量	進捗率
白石・セヶ宿支部	21	1,466,440.6	1,479,694.7	99.10	8,858,910.0	16.55
蔵 王 支 部	19	1,355,768.0	1,301,791.0	104.15	7,634,854.0	17.76
柴 田 支 部	10	623,500.0	637,635.0	97.78	3,701,139.0	16.85
伊 具 支 部	12	690,158.4	651,232.6	105.98	3,920,384.0	17.60
仙 台 支 部	14	664,798.0	654,664.0	101.55	3,834,243.0	17.34
大 崎 支 部	16	534,582.0	543,938.0	98.28	3,176,467.0	16.83
遠 田 支 部	11	1,492,255.0	1,288,205.0	115.84	6,454,115.0	23.12
加 美 支 部	6	277,044.0	266,005.0	104.15	1,564,069.0	17.71
鳴 子 支 部	6	254,573.0	264,175.0	96.37	1,586,496.0	16.05
栗 原 支 部	24	953,556.0	988,661.0	96.45	5,672,514.0	16.81
登 米 支 部	19	1,179,334.0	1,199,846.0	98.29	6,824,892.0	17.28
本 吉 支 部	9	198,960.0	207,711.0	95.79	1,230,277.0	16.17
豊 里 支 部	12	472,041.0	486,903.0	96.95	2,694,640.0	17.52
合 計	179	10,163,010.0	9,970,461.3	101.93	57,153,000.0	17.78

みやぎの酪農乳量(平均日量)



[編集後記]

今年も暑い夏がやって来ました。冷たい食べ物につい手が出てしまいますね。
先日ソフトクリームを食べました。ソフトクリームのルーツは4000年前の中国といわれており、長時間煮た牛乳を雪で冷やして柔らかく固めて糊状にした氷菓で、食感は現在のシャーベットに近く、当時、牛乳はとても貴重な飲み物で、その氷菓はお金持ちのシンボルだったそうです。
現在のソフトクリームは、口あたりの良さと出来立てのフレッシュ感が特徴で、フレーバーの種類も豊富です。みなさんはどんな味が好みですか。

発行

遠田郡美里町北浦字道祖神前16

みやぎの酪農農業協同組合

TEL. (0229) 34-2311 (代表)

.....